

今までにない歯科医のCFO（財務担当役員）。 安心の料金で経営改善提案から銀行交渉まで。

ベンチャー企業から上場企業まで。幅広く経営コンサル等を行ってきた株式会社フェニックス・アカウンティング・グループ。そのノウハウや経験・知識を今、経営に悩む歯科医師たちをサポートするために、存分に活かしたいと考えているという。実際に開業・経営を行っている柿山歯科医師より、同社代表取締役の伊藤氏へ向けて、率直な疑問をぶつけてみていただいた。



柿山 洋富三氏
AKデンタルグループ代表
横浜矯正歯科・インプラントサロン 柿山歯科医院院長
1990年、国立広島大学歯学部卒業。1993年柿山歯科医院を開業する。オーストラリア・アメリカなどで咬合学を修了し、インプラント、矯正の分野でも患者様のニーズに適切に対応している。患者様の立場に立ち「自分が受けたい、家族に紹介したい歯科治療」を理念とし、安心して治療を受けられる環境作り積極的に取り組んでいる。

歯科経営者を 支えたいという思い

伊藤 私たちフェニックス・アカウンティング・グループとグループ会社の一つである表参道税理士法人は連携して、これまでにコンサルティング&税務の両面から、多くの企業ニーズにお応えしてきました。歯科医の競争激化という環境を受け、この度その経験やノウハウを転化して、歯科医の皆さんに貢献したい。歯科医専門に特化した税務会計サービスを、ビジネスラインの一つとしてご提供したいと考えているのです。

柿山 具体的にはどのようなサポートをしていただけるのでしょうか。

伊藤 当社のメンバーは、全員が公認会計士等の有資格者で構成されています。会計分野の専門性を十分

に発揮し、上場企業の監査業務はもちろんのこと、ベンチャー支援においても実績をあげてきました。上場企業がどういった観点や考え方、日々の経営を行っているのか。それをベンチャー企業の経営発展に応用してきたわけです。

今回の取り組みも、そのノウハウを歯科医の方々にも提供したいという思いから生まれています。通常では一歯科医院で、財務担当役員がいるということはありませんよね。私たちはまさに、上場企業でも適用されるような考え方や方法を保持した上で、歯科医院を財務面からサポートしたい！したがって、金融機関との交渉や資金繰りといった分野でも、強力でバックアップする用意があるわけです。

柿山 私自身、開業当初は「節税」に関心を寄せることはあっても、

今お話にあったようなサポートをしてもらえないということすら、思いもありませんでした。しかし、財務担当が身近にいると考えれば、もっとお願いできることもあるかもしれませんね。

例えば今、複数医院の経営なども考えているのですが、その面ではどのようなアドバイスが受け取れるのでしょうか。

伊藤 節税対策ももちろんアドバイス致します。また、新たな医院展開となれば、開業でも言えることですが「テナントとするのか」、「それとも物件を購入する方がいいのか」といった迷いもあるでしょう。また、複数医院を経営していれば有効な業績評価・人事策が重要となります。この場合にも企業経営で用いるシミュレーションを使って分析、アドバイスを提供できる

でしょう。歯科医の皆さんの持っている夢や目標を、実現へ向けて一緒に考え、行動していきます。

柿山 確かに一緒に未来を語ってくれるパートナーがいるのは、とても心強いですね。

企業経営コンサルの ノウハウを応用して

伊藤 こうして私たちが企業経営のコンサルティング・ノウハウを応用できるのも、歯科医院の経営が実はシンプルになるものと考えられているためです。さらに大企業であれば営業があり、カスタマーサービスがあり、オペレーションがあつて、会計があるという一連の流れがあるわけですが、医療経営という専門性を差し引いても、十分にこれまでに培ってきた経験や見聞を活かせるかと確信しているからです。加えて歯科医院に限定をすることで、今後さらに強化していく「医療での経営マネジメント」という観点でもノウハウを集中し、より効果を発揮できるのではと考えています。

柿山 現在、歯科医は開業者が増えてしまい、経営に苦しんでいる方もいます。保険点数も低く設定されていますし、CTなどの設備投資や不足がちな歯科衛生士の雇

用人員費も、大きな負担です。そんな経営者にとっても、効率的かつ効果的な経営マネジメントに関するアドバイスを受けることで、大きなプラスとなるわけですね。

伊藤 医療そのものについては、もちろん医師の皆さんがプロです。ですが同時に、なかなか外部からの視点が入りづらく、「これいいのか」「他はどうしているのだろうか」と気になることもあるのではないのでしょうか。私たちは様々なパターンを見てきた経験から、決して押し付けではなく、原則や医療の考え方に沿ってベストなものをご提案しています。また、営業コンサルなどの面でも当然お手伝いができるでしょうね。

柿山 しかし、そういったコンサルティングになると別途料金など発生するのでは？

伊藤 あくまでこれらは財務担当役員としての守備範囲ですから、当然、追加的料金は発生しませんし、コンサルのためのコンサルとなるような無駄にコストを発生させるご提案はしませんから、安心してご相談の声を寄せていただける存在になれるのではないのでしょうか。

経営支援から 裾野を広げ、 トータルサポートを！

柿山 医院経営を続ける中で、とても有意義なサポートを受けられる。このことに深く興味を感じますね。

伊藤 課題や喜びを越えて、将来を考えると、もちろん医師の皆さんも、資産運用や相続・事業承継といったことにもご関心がある

でしょう。長く経営の最前線で活躍されてきた方であれば、ご自身の引退に向けて、といったこともお考えかもしれません。さらには通常の税務申告や毎月の決算分析でも、高品質なものを受け取りたいですね。

私たちは先ほどもお話しした表参道税理士法人との連携を以って、これらの分野にもトータルでお答えすることが可能です。医療経営の現在そして将来、そして経営者個人の将来展望も含めた、総合コンサルティングにも対応しています。

今後も公認会計士・税理士、双方の知識・スキルを持ったプロフェッショナルとして、ご支援を続けていきたいと望んでいます。どうぞお気軽にお声掛けいただけますね。



伊藤 哲男氏
公認会計士・税理士
株式会社フェニックス・アカウンティング・グループ 代表取締役
表参道税理士法人 代表社員
1997年センチュリー監査法人(現あずさ監査法人)入所。金融機関を中心とした会計監査や、ベンチャー企業への上場支援コンサルティングなどを実施。2004年より、KPMG LLPニューヨーク事務所に移籍し、国際的監査業務に従事。2005年12月に帰国し独立開業。2006年フェニックス・アカウンティング・グループを設立し、代表として会計関連コンサルティングを行う。また、2009年11月にグループの税務業務を集約するために、表参道税理士法人を設立。代表社員に就任。

●この記事に興味を持たれた方はご連絡ください。

TEL: 03-5772-6636

株式会社フェニックス・アカウンティング・グループ/〒107-0061 東京都港区北青山3-5-8 水田ビル5階
[URL] <http://www.px-acc.com/> [E-mail] ito@px-acc.com

【会社概要】

設立●2006年9月 事業内容●投資関連コンサルティング、ビジネス・サポート、第三者評価・調査業務